

# 子どもの心肺蘇生

## すばやい対応で子どもが助かる！

呼吸が止まっている子どもにすぐ息を吹き込み人工呼吸を開始すると助かる確率が高くなります。手順は次のようです。

### ①意識はあるか？「大きな声での呼びかけ」

ぐったりしている子どもをみつけたら、まず、意識の有無を確かめます。

↓  
大声でまわりの人に協力を求めます。

反応がない → 複数の方がいれば1人に119番通報を頼みましょう。

↓

もし、まわりに誰もいないときは、

119番通報よりもあなた一人で心肺蘇生をはじめることが先です。

↓

### ②すぐに気道確保して呼吸の有無を確かめます。

呼吸をしているか？ [明らかな気道異物があるときは取り除きましょう]

↓

### ③呼吸がなければ、すぐに人工呼吸を2回します。

↓

### ④呼吸をはじめる・せきをする・からだが動くなどの反応がないときは、心臓マッサージをすぐに開始します。

救助者があなただけのときは、1分間心肺蘇生をしてから119番通報します。

↓

### ⑤救急隊が来るまで、人工呼吸1回心臓マッサージ5回の割合で心肺蘇生をくりかえします。

